

どんどん育て！ さつまいも ～植えつけ編～

山田梢恵

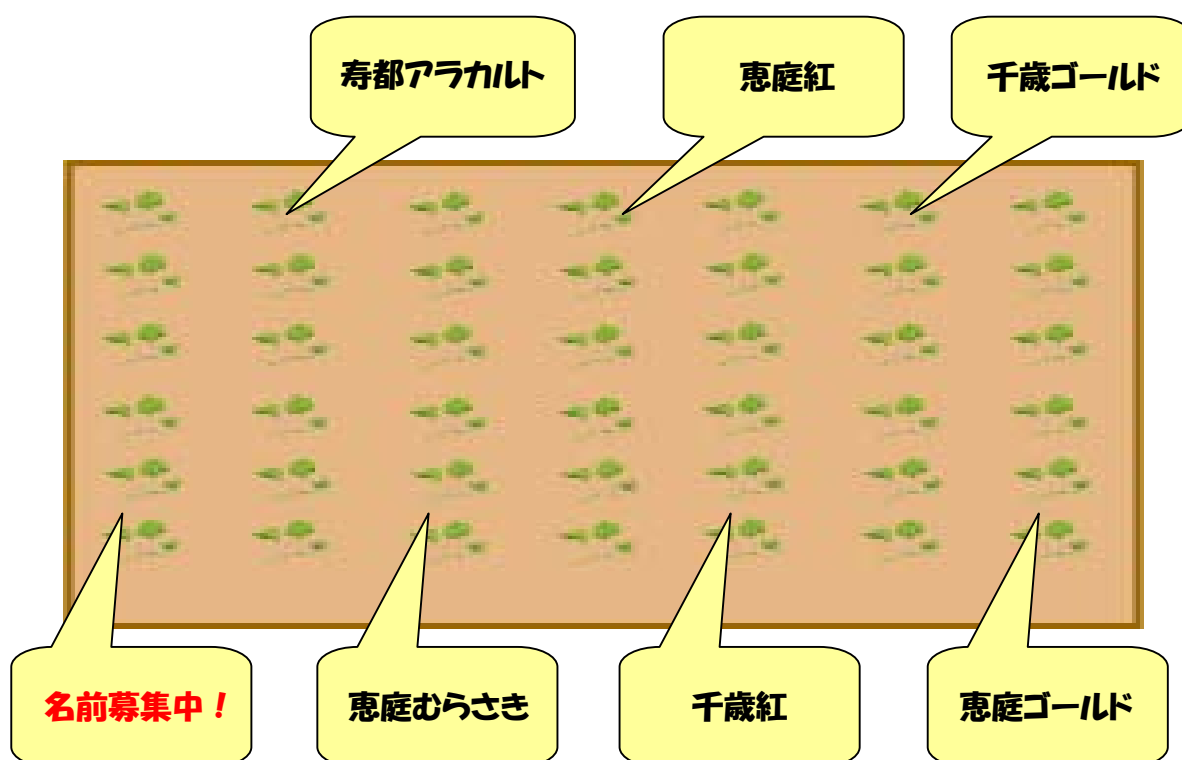
<日時> 平成20年5月31日（土）13時30分～14時30分

<場所> 寿都小学校 校門前 さつまいも畑

<参加者> 寿都小学校の1年生～6年生 14名

<サポーター>

白川団長、伊藤副団長、北越博士、小林さん、北谷さん、北越さんの奥さん、山田
早瀬教育長、河辺次長、川口さん、蛸名さん、鎌田さん、山本さん（寿都町教育委員会）



<内容>

1. 自己紹介
2. 苗の紹介
3. O×クイズ
4. 苗の植え方指導
5. 苗植え



<詳細>

ーO×クイズー

- ・ 1問目、2問目 全員正解。

事前に子供たちに配られていた昨年の資料（瀬瀬講師分）に正解が載っていたためであった。

→結果的には、復習になってよかった。子供たちの学ぶ姿勢もみられた。

・ 3 問目 全員不正解。

→生長に必要である「光」がなくても発芽はするという事に、とても驚いていた。

当初、クイズは3問の予定だったが、予想より盛り上がっていたので、予備クイズも入れて5問行なった。終了後には「もっとやりたい!」との声や、「次は全問正解したい!」という次回(収穫時?)への意気込みを話す子も多くみられた。



—質問(秋までの宿題)—

「おいもはどうして、ほくほくですか?」

→北越さんが答えてくれたのですが、秋には資料等を使用し、改めて説明したい。



—苗植え—

ほとんどが昨年も参加した子供たちであったからか、スムーズな植えつけが行われた。

しかし土に埋め込む深さ等の認知がまだまだ不十分なため、最低でも1列に1名のサポートという密着した指導が必要である。

寿都町は風が強いため、イタドリの茎を柵にし、上からビニールをかぶせて風よけを作った。



—まとめ—

苗を「毎日観察する!」と言ってくれた子もあり、とても関心が高いようであった。

今回は自分たちが名付け親になれる種類があるため、さつまいもの生長や収穫以外にも、秋が待ち遠しい様子であった。

事前の情報交換が不十分なところがあり、戸惑った場面もあったが、サポートの方々のおかげで無事成功できたと思う。ありがとうございました。

